

下記のシンポジウムを10月27日（金）に、神戸大学にて開催します。アセアン CLMV 諸国の法整備につき、国際的な研究を牽引する国内外の研究者が一堂に会し、現状の鳥瞰と歴史的回顧を通じて、開発と社会的配慮の両立を可能にする法制度設計の方向性を探ります。

参加自由であり、ご関心がある方はどうぞお越し下さい。

問い合わせ：神戸大学 金子由芳（TEL：078-803-7126）

『アセアン CLMV 諸国における法制改革シンポジウム』

Legal Reforms in ASEAN Emerging Economies –A Historical Perspective and the Challenges for the Future–

日時：2017年10月27日（金）10:00-17:30

場所：神戸大学・フロンティア館3階プレゼンテーション・ホール

主催：神戸大学社会システム・イノベーション・センター

後援：法務省法務総合研究所国際協力部

会費：無料

使用言語：英語

詳細：http://www.kobe-u.ac.jp/NEWS/event/2017_10_27_01.html

基調講演：John Gillespie (Monash大学教授)

第一部：アジア後発諸国の法整備状況（10:40-12:30）

報告1：Mi Khin Saw Aung（ミャンマー ダゴン大学法学部長）

コメント：小松健太（JICA日本国際協力機構法整備支援担当・弁護士）

報告2：大川謙蔵（摂南大学准教授、ラオス法整備支援専門家）

コメント：飯 考行（専修大学教授、法社会学）

第二部：変化する現代アジアの法と経済（13:30-16:00）

報告3：Nguyen Hong Hai（ベトナム司法省2015年民法典起草委員）

コメント：金子由芳（神戸大学教授、アジア法）

報告4：川嶋四郎（同志社大学教授、民事訴訟法）

コメント：赤西芳文（近畿大学教授、元・大阪高裁裁判長）

報告5：栗田 誠（千葉大学教授、競争法）

コメント：川島富士雄（神戸大学教授、国際経済法・競争法）

第三部：植民地以降のアジアにおける法変化：西洋型資本主義を超えて

報告6：Beatrice Jalzot（Ryon東洋研究所教授、比較法）

報告7：金子由芳（神戸大学教授、アジア法）

問い合わせ： 金子由芳

〒657-8501 神戸市灘区六甲台2-1

神戸大学大学院国際協力研究科

TEL & FAX：078-803-7126